



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年11月7日

上場会社名 株式会社日本触媒 上場取引所 東  
コード番号 4114 URL <https://www.shokubai.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野田 和宏  
問合せ先責任者 (役職名) コーポレート・コミュニケーション部長 (氏名) 西川 朋孝 TEL (03)3506-7605  
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 2023年12月5日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満は四捨五入して表示)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	194,301	△11.5	10,006	△42.3	9,785	△51.6	7,757	△46.7	6,861	△51.2	22,271	△19.8
2023年3月期第2四半期	219,668	27.0	17,339	14.2	20,232	14.0	14,542	13.9	14,069	13.9	27,777	75.7

	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	円	銭	円	銭
2024年3月期第2四半期	174	51	174	48
2023年3月期第2四半期	352	82	352	80

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	540,409	388,305	379,621	70.2	9,655.50
2023年3月期	523,319	369,998	362,231	69.2	9,213.91

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	90.00	—	90.00	180.00
2024年3月期(予想)	—	90.00	—	90.00	180.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	390,000	△7.0	15,500	△34.1	15,000	△42.7	10,500	△45.9	268.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期2Q	40,800,000株	2023年3月期	40,800,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	1,483,438株	2023年3月期	1,486,460株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期2Q	39,315,431株	2023年3月期2Q	39,874,498株

(注) 期末自己株式数には、当社の取締役および執行役員を対象とした業績連動型株式報酬制度の導入により採用した信託口が保有する当社株式 (2024年3月期2Q 44,900株、2023年3月期 48,600株) が含まれており、信託口が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提については、添付資料5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は、Tdnetにて2023年11月9日(木)に開示し、当社ホームページにも掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(重要性のある会計方針)	13
(セグメント情報等)	13
(参考情報)	15
(重要な後発事象)	15

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## ①全体の状況

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減		前連結会計年度
			(金額)	(伸び率)	
売上収益	219,668	194,301	△25,367	△11.5%	419,568
営業利益	17,339	10,006	△7,332	△42.3%	23,528
税引前四半期(当期)利益	20,232	9,785	△10,447	△51.6%	26,175
親会社の所有者に帰属する 四半期(当期)利益	14,069	6,861	△7,208	△51.2%	19,392
基本的1株当たり 四半期(当期)利益	352.82円	174.51円	△178.31円	△50.5%	488.29円
ROA(資産合計税引前 四半期(当期)利益率)	7.6%	3.7%	—	△3.9ポイント	5.0%
ROE(親会社所有者帰属持分 四半期(当期)利益率)	7.9%	3.7%	—	△4.2ポイント	5.5%
為替レート(USD、EUR)	134.00円/USD 138.76円/EUR	141.06円/USD 153.45円/EUR		7.06円/USD 14.69円/EUR	135.45円/USD 140.99円/EUR
国産ナフサ価格	83,800円/kl	65,600円/kl		△18,200円/kl	76,600円/kl

(注) 四半期のROA及びROEは、年換算しております。

当社グループの当第2四半期連結累計期間(以下、当四半期累計期間)の売上収益は、製品海外市況および原料価格の下落に伴い販売価格が下落したことや、販売数量の減少により、前年同四半期連結累計期間(以下、前年同期)に比べて253億6千7百万円減収(△11.5%)の1,943億1百万円となりました。

利益面につきましては、海上輸送費の下落等により販売費及び一般管理費が減少したものの、前年同期において原料価格高騰に伴い発生した在庫評価差益が当四半期累計期間においては原料価格下落により差損へ転じたこと、一部製品において販売価格の下落によりスプレッドが縮小したこと等で、営業利益は、前年同期に比べて73億3千2百万円減益(△42.3%)の100億6百万円となりました。

税引前四半期利益は、営業利益の減益に加えて持分法による投資利益が減少したことにより、前年同期に比べて104億4千7百万円減益(△51.6%)の97億8千5百万円となりました。

その結果、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年同期に比べて72億8百万円減益(△51.2%)の68億6千1百万円となりました。

## ②セグメント別の概況

### [マテリアルズ事業]

アクリル酸およびアクリル酸エステルは、製品海外市況や原料価格の下落に伴い販売価格が下落したことや、販売数量が減少したことにより、減収となりました。

高吸水性樹脂は、原料価格の下落に伴い販売価格が下落したことにより、減収となりました。

酸化エチレンは、販売数量が減少したことや、原料価格の下落に伴い販売価格が下落したことにより、減収となりました。

エチレングリコールは、原料価格の下落に伴い販売価格が下落したことにより、減収となりました。

特殊エステルは、販売数量の減少や、製品海外市況の下落に伴い販売価格が下落したことにより、減収となりました。

無水マレイン酸は、販売数量の減少や、原料価格の下落に伴い販売価格が下落したことにより、減収となりました。

プロセス触媒は、販売数量が減少したことにより、減収となりました。

以上の結果、マテリアルズ事業の売上収益は、前年同期に比べて11.3%減少の1,424億8百万円となりました。

営業利益は、海上輸送費の下落等による販売費及び一般管理費の減少や、一部製品において販売数量が増加したこと等の増益要因があるものの、前年同期において発生した在庫評価差益が当四半期累計期間においては差損へ転じたこと、一部製品の海外市況の下落等によりスプレッドが縮小したこと等の減益要因により、前年同期に比べて41.2%減少の82億8千9百万円となりました。

### [ソリューションズ事業]

コンクリート混和剤用ポリマー、セカンダリーアルコールエトキシレートおよび洗剤原料などの水溶性ポリマーは、販売数量が減少したことや、原料価格の下落に伴い販売価格が下落したことにより、減収となりました。

エチレンイミン誘導品は、販売数量が減少したことにより、減収となりました。

塗料用樹脂は、販売数量が増加したことや販売価格が上昇したことにより、増収となりました。

ヨウ素化合物および脱硝触媒は、販売数量が減少したことにより、減収となりました。

電子情報材料は、製品販売構成により、増収となりました。

電池材料は、製品販売構成により、減収となりました。

以上の結果、ソリューションズ事業の売上収益は、前年同期に比べて12.2%減少の518億9千2百万円となりました。

営業利益は、原料価格の下落等によりスプレッドが拡大したこと、連結子会社である中日合成化学股份有限公司において土地の売却益12億8千万円を計上したこと等の増益要因があったものの、生産・販売数量が減少したことや、前年同期において発生した在庫評価差益が当四半期累計期間においては原料価格下落により減少したことに加えて、当社とArkema S.A.とのLiFSI事業の欧州合弁検討を当面見合わせ、他の立地検討を進めることを決定したことに伴い、資産計上していた関連支出を費用に振り替えたこと等による10億2百万円の減益要因があることから、前年同期に比べて62.3%減少の9億8千3百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### ①財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末（以下、前年度末）に比べて170億9千万円増加の5,404億9百万円となりました。流動資産は、前年度末に比べて93億7千1百万円増加しました。当四半期連結会計期間の期末日が金融機関の休日であったこと等により現金及び現金同等物が増加したこと等によるものです。非流動資産は、前年度末に比べて77億1千9百万円増加しました。保有株式の時価上昇によりその他の金融資産が増加したこと、設備投資や為替の影響により有形固定資産が増加したこと等によるものです。

負債合計は、前年度末に比べて12億1千7百万円減少の1,521億4百万円となりました。当四半期連結会計期間の期末日が金融機関の休日であったこと等により営業債務が増加したものの、借入金が減少したこと等によるものです。

資本合計は、前年度末に比べて183億8百万円増加の3,883億5百万円となりました。為替相場の変動により在外営業活動体の換算差額が増加したことや利益剰余金が増加したこと等によるものです。

親会社所有者帰属持分比率は、前年度末の69.2%から70.2%へと1.0ポイント増加しました。なお、1株当たり親会社所有者帰属持分は、前年度末に比べて441.59円増加の9,655.50円となりました。

### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間（以下、当四半期累計期間）末における現金及び現金同等物は、営業活動によるキャッシュ・フローの収入が、設備投資等の投資活動によるキャッシュ・フローの支出および財務活動によるキャッシュ・フローの支出を上回ったため、前連結会計年度末に比べて107億2千3百万円増加の497億5千8百万円となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間（以下、前年同期）の142億1千4百万円の収入に対し、当四半期累計期間は333億5千1百万円の収入となりました。税引前四半期利益が前年同期を下回ったものの、前年同期は原料価格の上昇等により増加した棚卸資産が当四半期累計期間は減少したことに加え、営業債権の減少や、営業債務の増加額が前年同期を上回ったこと等により、前年同期に比べて191億3千7百万円の収入の増加となりました。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期の105億9千3百万円の支出に対し、当四半期累計期間は87億7千万円の支出となりました。有形固定資産の取得による支出が減少したこと等により、前年同期に比べて18億2千3百万円の支出の減少となりました。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期の71億6千4百万円の支出に対し、当四半期累計期間は158億2千7百万円の支出となりました。長期借入金の返済が減少したものの、短期借入金の純増減額や長期借入金による調達額の減少等により、前年同期に比べて86億6千3百万円の支出の増加となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの通期の連結業績予想につきましては、上期実績および下期見通しを踏まえて、下記の通り下方修正いたします。

下期の連結業績につきましては、中国や欧州等において経済の低迷が継続するなかで、販売数量やアクリル酸およびアクリル酸エステル等の海外市況の回復が予想より遅れていること等により、下振れとなる見込みです。

## 記

## 2024年3月期 通期連結業績予想値 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想値(A) (2023年5月12日時点)	420,000	18,000	20,000	14,500	368.80
今回発表値(B)	390,000	15,500	15,000	10,500	268.91
増減額(B-A)	△30,000	△2,500	△5,000	△4,000	
増減率(%)	△7.1	△13.9	△25.0	△27.6	
(ご参考)前期実績値 (2023年3月期)	419,568	23,528	26,175	19,392	488.29

## (報告セグメント別 業績予想値)

(単位：億円)

	マテリアルズ事業		ソリューションズ事業		調整額	合計	
	売上収益	営業利益	売上収益	営業利益	営業利益	売上収益	営業利益
上期実績	1,424	83	519	10	7	1,943	100
下期予想	1,356	37	601	14	4	1,957	55
通期予想	2,780	120	1,120	24	11	3,900	155

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去、各報告セグメントに配分していない全社損益が含まれております。

## (業績予想 前提条件)

	国産ナフサ価格	為替レート	
	円/k1	円/USD	円/EUR
上期実績	65,600	141	153
下期予想	73,000	145	155
通期予想	69,300	143	154

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	39,035	49,758
営業債権	98,571	100,298
棚卸資産	86,056	83,107
その他の金融資産	14,151	14,300
その他の流動資産	6,239	5,961
流動資産合計	244,053	253,425
非流動資産		
有形固定資産	189,520	192,974
無形資産	8,358	8,786
持分法で会計処理されている投資	27,088	27,076
その他の金融資産	40,195	43,748
退職給付に係る資産	9,129	9,203
繰延税金資産	3,404	3,702
その他の非流動資産	1,573	1,496
非流動資産合計	279,266	286,985
資産合計	523,319	540,409

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務	53,138	60,016
借入金	23,044	17,707
その他の金融負債	9,539	11,243
未払法人所得税	3,970	1,307
引当金	6,672	6,669
その他の流動負債	5,278	3,921
流動負債合計	101,641	100,862
非流動負債		
借入金	27,867	25,072
その他の金融負債	5,961	5,672
退職給付に係る負債	8,941	9,135
引当金	2,582	2,846
繰延税金負債	6,330	8,517
非流動負債合計	51,681	51,242
負債合計	153,321	152,104
資本		
資本金	25,038	25,038
資本剰余金	22,520	22,523
自己株式	△9,298	△9,279
利益剰余金	301,940	305,402
その他の資本の構成要素	22,030	35,936
親会社の所有者に帰属する持分合計	362,231	379,621
非支配持分	7,767	8,684
資本合計	369,998	388,305
負債及び資本合計	523,319	540,409

## (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

## 要約四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上収益	219,668	194,301
売上原価	173,520	160,531
売上総利益	46,148	33,769
販売費及び一般管理費	29,625	25,000
その他の営業収益	1,337	2,595
その他の営業費用	521	1,358
営業利益	17,339	10,006
金融収益	1,333	1,052
金融費用	188	877
持分法による投資損益(△損失)	1,747	△396
税引前四半期利益	20,232	9,785
法人所得税費用	5,690	2,028
四半期利益	14,542	7,757
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	14,069	6,861
非支配持分	473	896
四半期利益	14,542	7,757
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	352.82	174.51
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	352.80	174.48

## 要約四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月 1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月 1日 至 2023年9月30日)
四半期利益	14,542	7,757
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産の純変動額	△1,904	2,704
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分	93	4
純損益に振り替えられることのない 項目合計	△1,811	2,708
純損益に振り替えられる可能性のある 項目		
在外営業活動体の換算差額	13,592	11,024
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分	1,453	782
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	15,046	11,806
税引後その他の包括利益	13,235	14,514
四半期包括利益	27,777	22,271
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	26,704	20,902
非支配持分	1,072	1,369
四半期包括利益	27,777	22,271

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動額	確定給付制度の再測定
2022年4月1日残高	25,038	22,472	△6,291	288,124	4,874	—
四半期利益	—	—	—	14,069	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△1,904	93
四半期包括利益	—	—	—	14,069	△1,904	93
自己株式の取得	—	—	△4	—	—	—
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—
株式報酬取引	—	27	—	—	—	—
配当金	—	—	—	△3,987	—	—
非支配持分の増減	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	209	△116	△93
所有者との取引額等合計	—	27	△4	△3,779	△116	△93
2022年9月30日残高	25,038	22,499	△6,295	298,414	2,855	—

(単位：百万円)

	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
	在外営業活動体の換算差額	合計			
2022年4月1日残高	9,664	14,538	343,882	7,241	351,123
四半期利益	—	—	14,069	473	14,542
その他の包括利益	14,446	12,636	12,636	599	13,235
四半期包括利益	14,446	12,636	26,704	1,072	27,777
自己株式の取得	—	—	△4	—	△4
自己株式の処分	—	—	—	—	—
株式報酬取引	—	—	27	—	27
配当金	—	—	△3,987	△571	△4,559
非支配持分の増減	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	△209	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△209	△3,964	△571	△4,535
2022年9月30日残高	24,111	26,965	366,622	7,743	374,364

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動額	確定給付制度の再測定
2023年4月1日残高	25,038	22,520	△9,298	301,940	4,331	—
四半期利益	—	—	—	6,861	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	2,699	4
四半期包括利益	—	—	—	6,861	2,699	4
自己株式の取得	—	—	△4	—	—	—
自己株式の処分	—	△3	23	—	—	—
株式報酬取引	—	5	—	—	—	—
配当金	—	—	—	△3,534	—	—
非支配持分の増減	—	1	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	135	△130	△4
所有者との取引額等合計	—	3	19	△3,399	△130	△4
2023年9月30日残高	25,038	22,523	△9,279	305,402	6,900	—

(単位:百万円)

	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に 帰属する持分 合計	非支配持分	資本合計
	在外営業活動 体の換算差額	合計			
2023年4月1日残高	17,699	22,030	362,231	7,767	369,998
四半期利益	—	—	6,861	896	7,757
その他の包括利益	11,337	14,041	14,041	473	14,514
四半期包括利益	11,337	14,041	20,902	1,369	22,271
自己株式の取得	—	—	△4	—	△4
自己株式の処分	—	—	20	—	20
株式報酬取引	—	—	5	—	5
配当金	—	—	△3,534	△451	△3,984
非支配持分の増減	—	—	1	△1	△0
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	△135	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△135	△3,512	△452	△3,963
2023年9月30日残高	29,036	35,936	379,621	8,684	388,305

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月 1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月 1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	20,232	9,785
減価償却費及び償却費	14,755	16,033
有形固定資産売却損益(△は益)	△19	△1,277
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△23	△74
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△108	69
受取利息及び受取配当金	△906	△997
支払利息	187	830
持分法による投資損益(△は益)	△1,747	396
営業債権の増減額(△は増加)	△5,176	1,043
棚卸資産の増減額(△は増加)	△10,368	5,602
営業債務の増減額(△は減少)	2,607	5,332
その他	△2,396	270
小計	17,037	37,011
利息及び配当金の受取額	4,137	1,817
利息の支払額	△146	△816
法人所得税の支払額	△6,813	△4,660
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,214	33,351
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△11,450	△9,119
有形固定資産の売却による収入	20	1,238
無形資産の取得による支出	△672	△882
投資の取得による支出	△51	△76
投資の売却及び償還による収入	259	302
その他	1,301	△233
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,593	△8,770
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,219	△4,838
長期借入れによる収入	5,000	200
長期借入金の返済による支出	△7,932	△6,298
リース負債の返済による支出	△888	△903
自己株式の取得による支出	△4	△4
配当金の支払額	△3,987	△3,534
非支配持分への配当金の支払額	△571	△451
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,164	△15,827
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,138	1,968
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△406	10,723
現金及び現金同等物の期首残高	39,363	39,035
現金及び現金同等物の四半期末残高	38,957	49,758

**(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項****(継続企業の前提に関する注記)**

該当事項はありません。

**(重要性のある会計方針)**

本要約四半期連結財務諸表において適用する重要性のある会計方針は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

なお、当第2四半期連結累計期間の法人所得税費用は、見積平均年次実効税率に基づき算定しております。

**(セグメント情報等)****1 報告セグメントの概要**

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、事業の種類・性質の類似性等を勘案して事業が区分され、それぞれの取り扱う製品について包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは、区分された事業を基礎とした製品の種類のセグメントから構成されており、これらの事業セグメントの集約はせず、「マテリアルズ事業」および「ソリューションズ事業」の2つを報告セグメントとしております。

「マテリアルズ事業」は、アクリル酸、アクリル酸エステル、酸化エチレン、エチレングリコール、エタノールアミン、特殊エステル、高吸水性樹脂、無水マレイン酸、プロセス触媒等を製造・販売しております。「ソリューションズ事業」は、コンクリート混和剤用ポリマー、グリコールエーテル、セカンダリーアルコールエトキシレート、洗剤原料等の水溶性ポリマー、医薬中間原料、電子情報材料、ヨウ素化合物、粘接着剤・塗料用樹脂、エチレンイミン誘導品、粘着加工品、自動車触媒、脱硝触媒、ダイオキシン類分解触媒、排ガス処理装置、湿式酸化触媒、電池材料等を製造・販売しております。

2 報告セグメントごとの売上収益、利益または損失に関する情報  
前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	合計
	マテリアルズ	ソリューションズ	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	160,546	59,122	219,668	—	219,668
セグメント間の内部 売上収益または振替高	10,399	1,800	12,199	△12,199	—
計	170,945	60,922	231,867	△12,199	219,668
セグメント利益	14,100	2,610	16,710	629	17,339
金融収益	—	—	—	—	1,333
金融費用	—	—	—	—	188
持分法による投資損益(△損失)	—	—	—	—	1,747
税引前四半期利益	—	—	—	—	20,232

(注) セグメント利益の調整額629百万円には、セグメント間取引消去、各報告セグメントに配分していない全社損益が含まれております。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	合計
	マテリアルズ	ソリューションズ	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	142,408	51,892	194,301	—	194,301
セグメント間の内部 売上収益または振替高	7,971	1,461	9,431	△9,431	—
計	150,379	53,353	203,732	△9,431	194,301
セグメント利益	8,289	983	9,272	734	10,006
金融収益	—	—	—	—	1,052
金融費用	—	—	—	—	877
持分法による投資損益(△損失)	—	—	—	—	△396
税引前四半期利益	—	—	—	—	9,785

(注) セグメント利益の調整額734百万円には、セグメント間取引消去、各報告セグメントに配分していない全社損益が含まれております。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報  
前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

該当事項はありません。

## (参考情報)

## 【海外売上収益】

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

	アジア	欧州	北米	その他の地域	計
海外売上収益(百万円)	58,657	39,338	17,092	9,808	124,894
連結売上収益(百万円)					219,668
連結売上収益に占める 海外売上収益の割合(%)	26.7	17.9	7.8	4.5	56.9

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

	アジア	欧州	北米	その他の地域	計
海外売上収益(百万円)	46,742	34,345	18,562	10,215	109,863
連結売上収益(百万円)					194,301
連結売上収益に占める 海外売上収益の割合(%)	23.9	17.7	9.6	5.3	56.5

- (注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。  
 2. 各区分に属する主な国または地域  
 (1) アジア ……………東アジアおよび東南アジア諸国  
 (2) 欧州 ……………ヨーロッパ諸国  
 (3) 北米 ……………北アメリカ諸国  
 (4) その他の地域 ……………アジア、欧州、北米および本邦を除く国または地域  
 3. 海外売上収益は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上収益の合計金額であります。

## (重要な後発事象)

(自己株式の取得および消却)

当社は、2023年11月7日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することおよびその具体的な取得方法について決議するとともに、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議いたしました。

詳細につきましては、本日発表の「自己株式の取得および自己株式立会外買付取引 (ToSINeT-3) による自己株式の買付けならびに自己株式消却に係る事項に関するお知らせ (会社法第165条第2項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得および自己株式立会外買付取引 (ToSINeT-3) による自己株式の買付けならびに会社法第178条の規定に基づく自己株式の消却)」をご参照ください。